

【施設状況】

グループ名称	芹田公民館							
指定管理者名	芹田地区住民自治協議会				法人番号	8700150020785		
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副				
構成施設	芹田公民館							
施設分類	01	企画型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	【所在地】長野市若里2-8-18【部屋】集会室面積：172.17㎡ 収容人数：100人 2階講義室東面積112.17㎡ 収容人数64人 2階講義室西面積：82.81㎡収容人数32人 2階和室東面積：22畳 収容人数20人、 2階和室西面積20畳、収容人数20人 小会議室面積：24.38㎡ 収容人数12人、料理室面積：59.62㎡収容人数26人、 図書室面積：58㎡、蔵書約3,300冊 陶芸室面積：47.32㎡収容人数20人、敷地内窯設備							
施設設置目的	芹田地域における生涯学習推進及び健康増進活動の拠点として、また、明るく住み良い文化的な郷土づくりの活動拠点として、住民の教育、学術、文化の普及並びに向上に寄与することを目的に設置する。							
基本方針等	地方自治法（第244条）教育基本法（第12条）の理念に基づく公の施設であることを念頭において社会教育法（第20条、第22条）に定める事業を、利用者の安全対策を図り、平等、公平な運営に努める。							
主な実施事業	定期講座を開設すること。講習会、実習会等を開催すること、図書記録、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関の連携を図ること。その施設を住民の集会、その他の公共の利用に供すること。貸館に関すること。							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	芹田地区住民自治協議会			指定回数	1 回	
指定期間	平成30年4月1日	～	令和3年3月31日	3年	管理運営開始日	平成30年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	H27	H28	H29	H30	対前年比	評価
	芹田公民館	人	56,103	52,088	44,758	26,053	58%	
	芹田公民館利用率	%	39.4	39.4	39.8	27.0	68%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
新館建設中のため、必要な駐車場が確保されなかった事が利用者減少の主たる要因とみられる。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芹田公民館の利用許可に関する業務 ・ 社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 ・ 芹田公民館の設備及び維持管理に関する業務 ・ 教育委員会が定める業務や受講料の收受に関する業務 ・ 芹田公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 ・ 施設、付属品及び物品の維持管理に関する業務 						
	自主事業							
サービス維持・向上の取組み(広報等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年1回公民館報を発行するとともにホームページを開設し(住民自治協議会とは別)、若い世代などに広く公民館活動の広報に努めた。 ・ 講座の開催等については、芹田公民館だよりを毎月発行し、地域回覧を行った。また市民新聞への講座開催の掲載をするなど広報に努めた。 							

3

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
利用者からの評価・苦情等	(2) 調査、会議等の内容	各講座毎にアンケートを実施し、アンケート対象者455名に対し、402名の回答率88.4%を得た。また、アンケートには次に希望する講座内容記載欄を設け、利用者ニーズの把握に努めた。		
	(3) 調査、会議等の結果	アンケート調査の総合結果 満足80.4% やや満足17.9% やや不満1.5% 不満0.2% 主な講座 ①たのしい料理 満足96.7%、やや満足 3.3%②ふれあい子育て学級 満足90.0%、やや満足10.0%③親子うどんづくり講座 満足89.5%、やや満足10.5%④しめ縄づくり&餅つき大会 満足95.7%、やや満足4.3%⑤飾り巻き寿司講座 満足100.0%		
	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 料理は思ったより簡単に仕上がりが美味しかった。家庭でもためしてみたいと思います。 ・ 先生の説明がわかりやすくて良かった。 ・ 子供でもできる作業ばかりでステキな親子講座だった。 ・ 楽しい雰囲気でした。 ・ 講師のみなさんがすばらしかった。 		
利用者からの評価・苦情等	(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 階段が急で昇降するのに大変であるため、エレベーターの設置要望が多い ・ 駐車可能台数が少ないため、車での来館が困難である。 		
	《対応措置》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 階段については新館においてはエレベーターを設置することで対応。 ・ 駐車場に関しては新館の駐車場においても、現状より駐車可能台数は増えるものの、少なめであることを利用者に説明する。(従来からの懸案事項) 		

4

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成30年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成30年度決算		平成29年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金		利用料金		歳入	使用料	29,000	使用料	30,650
	指定管理料	12,991,000	指定管理料	12,991,000		雑（納付金）	3,570	雑（納付金）	193,782
	委託料		委託料			行政財産 目的外使用料		行政財産 目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料	
	その他収入	4,144,890	その他収入	3,127,375		その他		その他	
	計	17,135,890	計	16,118,375		計	32,570	計	224,432
支出	人件費	9,101,890	人件費	8,672,238	歳出	指定管理料	12,991,000	指定管理料	
	設備管理費	442,000	設備管理費	382,680		委託料	43,200	委託料	627,216
	備品購入費	0	備品購入費	281,960		需用費	37,608	需用費	2,016,832
	修繕費	0	修繕費	115,646		役務費		役務費	120,556
	光熱水費	1,791,000	光熱水費	1,411,851		使用料・賃借料	6,940	使用料・賃借料	146,899
	事業費	3,666,000	事業費	3,272,423		修繕費		修繕費	
	事務経費	2,054,000	事務経費	1,942,685		工事請負費		工事請負費	120,960
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費	
	その他	81,000	その他	400		その他		その他	16,811,708
	計	17,135,890	計	16,079,883		計	13,078,748	計	19,844,171
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		38,492	差引		-13,046,178		-19,619,739
人件費比率【人件費（賃金等）／平成30年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									53.9%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

3

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(1人)、主事1人(1人)、事務職員2人(2人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p> <p>協定内容・指定管理者提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営委員会を3回（4月、8月、2月）開催した。 ・館報を発行するとともにホームページを開設して利用者の意見聴取に努めた。 ・当該地域内事業所から意識的に物品購入をした。 ・コミュニティスクールへ成人学校受講生を派遣した。 ・住民自治協議会が作成した地域マップを基に講座を開設し、地域の文化財や歴史的に価値のある史跡をめぐり、地域を知ることができた。 	<p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p> <p>3</p>

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	6	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	令和元年度に芹田総合市民センターに移転することが決定しているが、丁寧に施設の維持管理を行い、公民館利用者の立場に立った施設運営を行った。受講者アンケートでは回答者のうち約90%が満足（ほぼ満足）と評価、不満（やや不満）の内容は、施設の工事（駐車場が少ない、階段が急等）によるものであったことから利用者評価を「4」とした。		
取組み・改善案等（施設所管課）	前年度からの課題	改善状況	改善案等（改善されていない場合）
次年度の目標・取組み等（施設所管課）	次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。また、新施設で事業が開始されるが、職員間での情報共有を図り、施設の安全管理に努めてほしい。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・ホームページを開設し、回覧以外の広報メソッド改善に努めた。
- ・地域の要望をまとめるため、積極的に住自協各部会と情報交換に努め、芹の里散策講座など合同での講座を増した。
- ・コミュニティースクールに公民館の受講生が先生を務めるなどの支援を行った。
- ・地域の要望や前年度アンケート要望に応え、そば打ち道場講座や夏休みに親子対象おやきづくり講座を開設した。
- ・地域の老人クラブと共催し、終活についての出前講座を行った。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・職員間の情報交換を密にし、常に情報を共有することにより、協力し易くなるよう努め、業務の効率化に努めた。
- ・講座終了時に随時、職員打ち合わせを行い、次への改善に努めた。

③ その他

- ・駐車場がないため、講座の出席者確保に苦労している。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・指定管理受託1年目であり、直営公民館時からの継続事業が主となっているため、住民自治協議会のメリット、デメリットの実感が薄い。
- ・高齢化が進行し、高齢者対象の講座を予定しても芹田公民館まで来る手段がない状況なので地域公民館への出前講座を実施した。
- ・成人学校受講料8,000円が高額のため、受講者が年々減少している。
- ・未就園児対象の講座は近隣保育園、幼稚園で1年間未就園児体験教室（プレ幼稚園）を開館しているため開催内容、手法等を検討する必要がある。
- ・地域で特技を持つ人または講座の手伝いをしていただける人を募集しているが、集まらない状況。

(3) 総合評価

評価基準（計画＝事業計画）

- 【A】計画や目標を大きく上回る
- 【D】計画や目標を下回る

- 【B】計画や目標を上回る
- 【E】計画や目標を大きく下回る

【C】計画や目標どおり

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

指定管理受託1年目のため、計画を確実に実行するように努めた。

② 次年度以降の取組み

- ・成人学校に代わる公民館講座の数を増やし、公民館利用者の増を図る。
- ・アンケート結果を分析し、利用者満足度の高い事業を展開する。
- ・新公民館を有効に活用できる講座を立ち上げる。
- ・これまで以上に地域連携を進める。